



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 デジタルアーツ株式会社

コード番号 2326 URL <http://www.dai.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 道具 登志夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長

(氏名) 眞田 久雄

TEL 03-5220-1160

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,351	1.8	272	△27.8	274	△27.3	166	△19.6
24年3月期第2四半期	1,328	20.4	377	14.7	377	14.6	206	8.8

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 166百万円 (△19.6%) 24年3月期第2四半期 206百万円 (8.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1,204.64	1,203.83
24年3月期第2四半期	1,511.97	1,503.43

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	4,256		3,330		75.5
24年3月期	4,101		3,212		75.5

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 3,211百万円 24年3月期 3,096百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	600.00	600.00
25年3月期	—	300.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	300.00	600.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,960	9.3	720	22.7	722	27.8	434	40.2	3,146.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成24年10月30日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
詳細については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	141,330 株	24年3月期	139,926 株
25年3月期2Q	3,100 株	24年3月期	3,100 株
25年3月期2Q	137,996 株	24年3月期2Q	136,779 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等もかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

当社ホームページに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）における当社グループを取り巻く経営環境は、国内では堅調な個人消費や震災の復興需要等による設備投資の緩やかな持ち直しによって回復基調となりましたが、海外では欧州を中心とした世界景気懸念が依然として見られました。このため、IT市場においても比較的安定的な成長が継続しました。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は1,351,726千円（前年同期比101.8%）、売上原価は355,623千円（前年同期比126.7%）、販売費および一般管理費は723,289千円（前年同期比108.0%）となりました。営業利益は272,813千円（前年同期比72.2%）、経常利益は274,694千円（前年同期比72.7%）、当期純利益は166,235千円（前年同期比80.4%）となりました。

売上高は、公共向け市場における前期の大型案件受注の影響により、前年同期比では横ばいで推移しております。当該大型案件の影響は当期業績予想には織込み済みであり、その他の市場ならびに案件に対して組織的な拡販活動を推進した結果、売上高、利益額ともに当期間における業績予想を上回る結果となりました。

各市場の業績は次の通りです。

#### 企業向け市場

主力商品であるWebフィルタリングソフト「i-FILTER」及び電子メールフィルタリングソフト「m-FILTER」の販売は順調に推移しております。特に「m-FILTER」は、昨今の情報漏洩対策へのニーズの高まりを受け販売を促進した結果、好調に伸長し、継続して引き合いが増加しております。また、企業向けを中心にクラウドサービスのニーズが年々高まっており、「i-FILTER」ならびに「m-FILTER」のクラウドエディションも好調に推移しました。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高における製品別構成比は、「i-FILTER」79.9%、その他製品20.1%となり、「i-FILTER」以外の売上高構成比が20%を超えるまでに成長し、情報セキュリティメーカーとして順調に推移しております。

この結果、企業向け市場の売上高は、684,281千円（前年同期比111.8%）となりました。

#### 公共向け市場

前述の前期の大型案件受注の影響により前年同期比では減収となっているものの、継続して中央省庁向け及び地域に密着した営業活動を展開した結果、官公庁や地方自治体への販売が順調に進みました。

この結果、公共向け市場の売上高は527,283千円（前年同期比90.0%）となりました。

#### 家庭向け市場

当期より本格的な有料サービスを開始したスマートフォン向けアプリの「i-フィルター」（iOS版ならびにAndroid版）は、ユーザーの加入促進を図るため携帯電話会社と連携し、携帯電話会社の料金請求と一緒に利用料を支払える方法の開始などの施策を行いました。また、携帯電話販売事業者（携帯ショップ）のチャネルを利用した販促活動を本格始動いたしました。当該アプリのダウンロード件数は、当第2四半期単独で約8千件増加し、累計で5万8千件を超えました。

この結果、家庭向け市場の売上高は、140,161千円（前年同期比107.6%）となりました。

#### 海外における活動

米国ならびに英国の子会社にて各言語に対応したフィルタリングデータベースの収集業務を行っておりますが、当第2四半期までに英語と欧州言語が現地類似製品の品質を超えるまでになり、順調にグローバル化の準備を推進しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産は、売上債権の回収による現預金の増加55,335千円、ソフトウェアの開発に伴う無形固定資産の増加97,513千円等により、前連結会計年度末に比べ155,471千円増加し、4,256,879千円となりました。

負債は、未経過保守売上による前受金の増加35,037千円等により、前連結会計年度末に比べ37,624千円増加し、926,174千円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加166,235千円、新株予約権の増加2,506千円、新株発行による資本金及び資本剰余金の増加31,201千円、配当による利益剰余金の減少82,095千円により、前連結会計年度末に比べ117,847千円増加し、3,330,705千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月9日に公表しました業績予想を修正しました。

詳細については、本日（平成24年10月30日）公表の「第2四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,905,305	1,960,640
受取手形及び売掛金	724,573	716,372
有価証券	100,714	100,744
製品	3,593	11,168
その他	98,090	97,450
流動資産合計	2,832,277	2,886,378
固定資産		
有形固定資産	149,614	141,774
無形固定資産		
ソフトウェア	555,860	558,507
その他	57,173	152,040
無形固定資産合計	613,033	710,547
投資その他の資産	506,481	518,180
固定資産合計	1,269,129	1,370,501
資産合計	4,101,407	4,256,879
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,643	1,942
未払法人税等	129,145	118,379
賞与引当金	87,298	95,985
前受金	389,627	424,664
その他	245,470	253,090
流動負債合計	858,185	894,062
固定負債		
資産除去債務	29,733	31,218
その他	630	892
固定負債合計	30,363	32,111
負債合計	888,549	926,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,989	713,590
資本剰余金	684,623	700,222
利益剰余金	1,894,540	1,978,679
自己株式	△180,518	△180,518
株主資本合計	3,096,634	3,211,974
新株予約権	116,223	118,730
純資産合計	3,212,858	3,330,705
負債純資産合計	4,101,407	4,256,879

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,328,290	1,351,726
売上原価	280,623	355,623
売上総利益	1,047,667	996,102
販売費及び一般管理費	669,867	723,289
営業利益	377,799	272,813
営業外収益		
受取利息	328	470
受取手数料	131	163
為替差益	—	675
未払配当金除斥益	—	869
雑収入	0	19
営業外収益合計	460	2,198
営業外費用		
株式交付費	81	317
為替差損	407	—
営業外費用合計	489	317
経常利益	377,770	274,694
特別利益		
新株予約権戻入益	1,349	5,177
受取和解金	2,578	—
特別利益合計	3,928	5,177
特別損失		
固定資産除却損	236	508
本社移転費用	4,000	—
特別損失合計	4,236	508
税金等調整前四半期純利益	377,462	279,363
法人税等	170,656	113,128
少数株主損益調整前四半期純利益	206,806	166,235
四半期純利益	206,806	166,235

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	206,806	166,235
四半期包括利益	206,806	166,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	206,806	166,235



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	377,462	279,363
減価償却費	131,716	174,690
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,624	8,686
受取利息	△328	△470
新株予約権戻入益	△1,349	△5,177
固定資産除却損	236	508
売上債権の増減額(△は増加)	△19,812	43,238
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,372	△7,575
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,772	△4,701
未払金の増減額(△は減少)	10,683	△1,767
敷金及び保証金の増減額(△は増加)	△595	△262
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△29,867	620
その他の流動負債の増減額(△は減少)	10,984	9,399
その他	21,426	5,277
小計	505,036	501,831
利息及び配当金の受取額	345	1,162
法人税等の支払額	△140,018	△124,400
営業活動によるキャッシュ・フロー	365,363	378,592
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,035	△19,243
無形固定資産の取得による支出	△159,873	△244,406
投資有価証券の取得による支出	△304,023	—
子会社株式の取得による支出	△48,515	—
敷金及び保証金の差入による支出	△127,327	△9,594
その他	—	△440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△658,774	△273,683
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	318	30,883
配当金の支払額	△59,514	△80,426
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,195	△49,543
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△352,606	55,365
現金及び現金同等物の期首残高	1,538,046	1,406,020
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,185,439	1,461,385

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

新株予約権の行使による新株発行に伴い、第1四半期連結会計期間において資本金が15,601千円、資本剰余金が15,599千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が713,590千円、資本剰余金が700,222千円となっております。